

(様式3)

事業所名 グループホームやすら木の家

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現在、地区の会費を納めてはいるものの、繋がりはほとんどない状態だが、年に一度のお祭りに地域の方がお神輿を見せに来て下さり、一緒に記念撮影をした。	地域の代表の方や、地域包括支援センターの担当の方へ運営推進会議に参加していただき、地域との繋がりの機会をつくっていく。	会議の曜日や時間を検討し、より多くの方に参加していただける様に取り組みたい。又、リモートでの参加も可能にしていきたい。	12ヶ月
2	35	夜間想定 of 訓練が出来ておらず、実際の避難場所までの移動方法や、その他の人員確保等の課題がある。	・夜間想定 of 避難訓練の実施 ・地域やご家族の協力 ・体制の再構築	運営推進会議で投げかけて、実際の訓練に繋げていく。	12ヶ月
3	40	コロナ禍のため、昨年食事の食材の仕入れを一部外部に委託したことや、職員の業務改革により、利用食材と一緒に準備したり、一緒に食事をする事が出来ていない。	食事の準備や片付け等が喜びや生きがいに繋がるよう、利用者様と準備から一緒に行える環境づくりをしていく。	職員の配置やタイムスケジュール等を再検討するとともに、衛生管理面も考慮し、実現に繋げたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。